

平成26年度 ミニ企画展

ふるさわしょうじ

古澤正守展

～ごあいさつ～

私たちの郷土熊谷は、多くの画家を輩出したまちですが、水彩画の分野で特に大きな功績を残した画家の一人に、古澤正守氏が挙げられます。

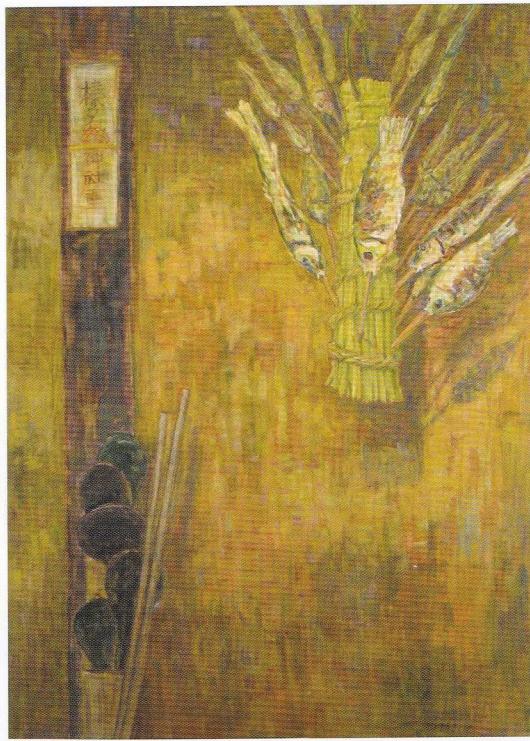
氏は、昭和4年に熊谷市に生まれ、昭和27年に熊谷西小学校の教師となりました。そして教鞭をとる傍ら、自身の作品を多くの展覧会に出品しました。

昭和30年に埼玉県美術展覧会（県展）、昭和31年に白日会展に入選すると、昭和33年と35年には県展特別賞を受賞し、また37年には白日会展で特選を受賞、42年には全国最大規模の公募展の一つである日展に入選するなど、その実力をいかんなく発揮しました。

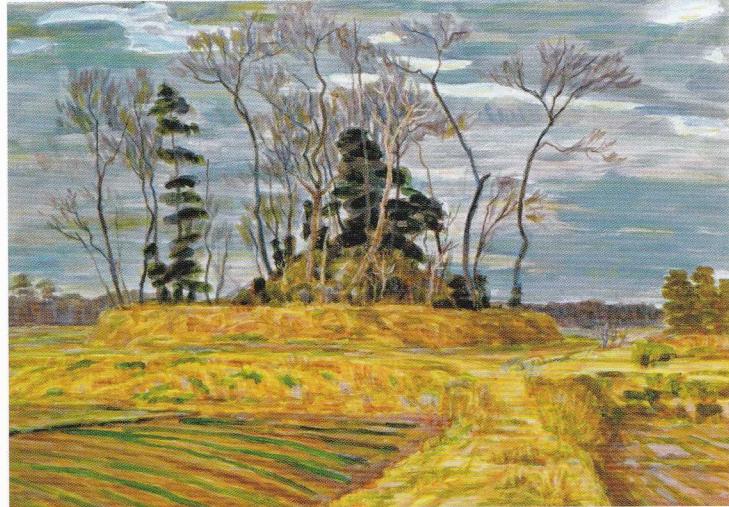
その一方で、郷土熊谷では昭和41年の第1回熊谷市美術展（市美展）から作品を出品し、昭和43年に

は市美展審査員となり、昭和56年には県北を中心に活躍している洋画団体「朱麦会」の会長に就任しました。また、熊谷西、石原、玉井、成田、佐谷田の各小学校教諭として、絵を描くことの楽しさを多くの小学生に伝え、熊谷図書館の美術系クラブの一つである、水彩画クラブの指導者としても多くの後進を指導しました。

今回のミニ企画展では、当館所蔵の氏の作品のなかから、代表的な作品を展観いたします。水彩画にもかかわらず、その描き込みの素晴らしさは油彩画を思われるような雰囲気を持っています。また日本の原風景である農家やその軒先を描いた作品は、見る人に深い印象を与えます。今回展を通して、氏の作品に対する情熱を感じていただくとともに、水彩画の持つ魅力を感じていただければ幸いです。



串ざしにした川魚 昭和42年 第10回日展入選



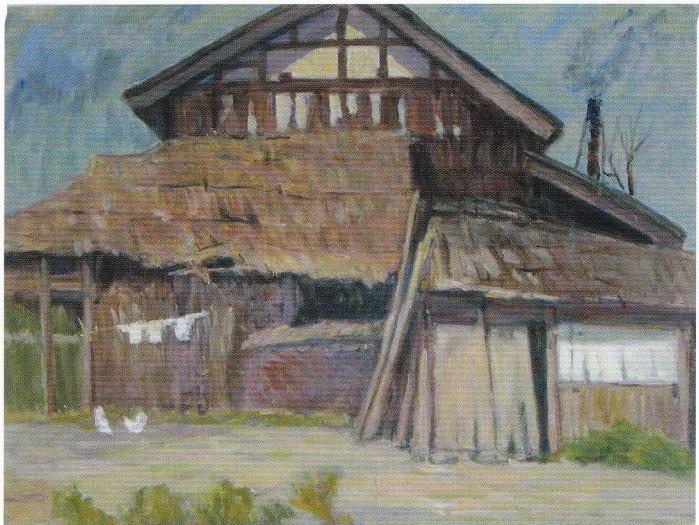
宮塚古墳 昭和57年 絵はがき「熊谷の四季」原画

会期：平成26年12月16日（火）～平成27年3月8日（日）

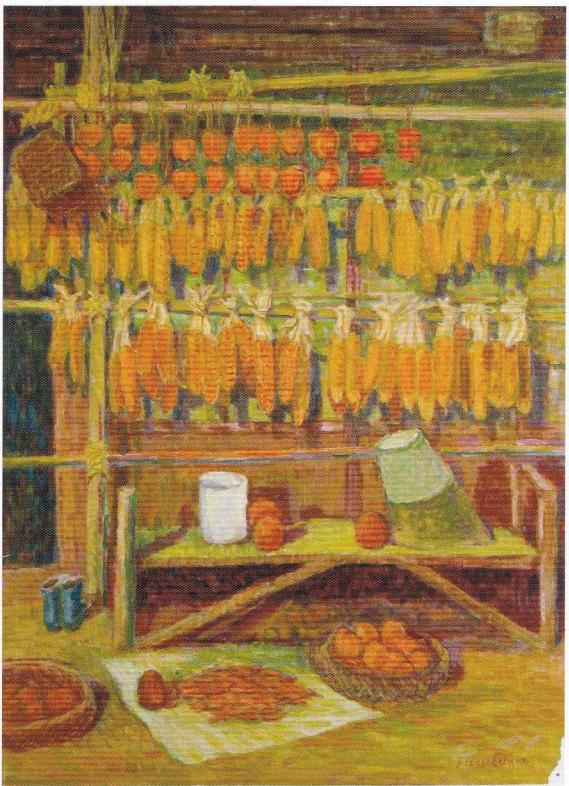
〔休館日：毎週月曜日（祝日は除く）、12/24、12/28～1/5、1/13、2/6、2/12、3/6〕

会場：熊谷市立熊谷図書館 3階 郷土資料展示室
時間：午前9時～午後5時

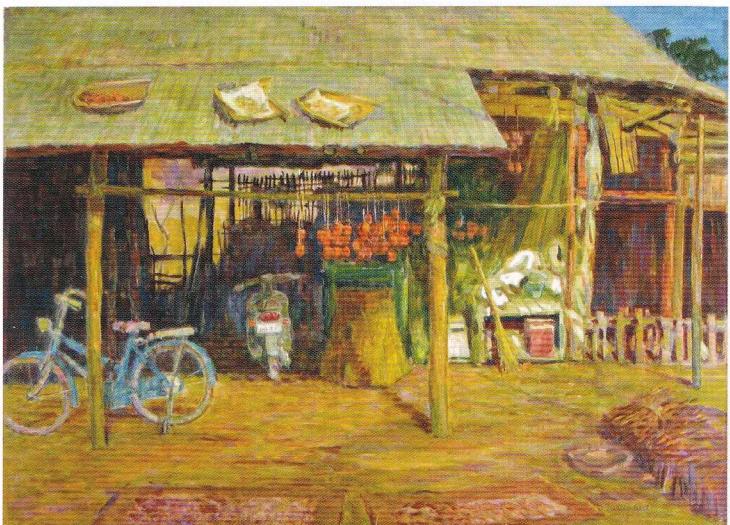
主催：熊谷市立熊谷図書館 住所：熊谷市桜木町2-33-2 電話：048-525-4551



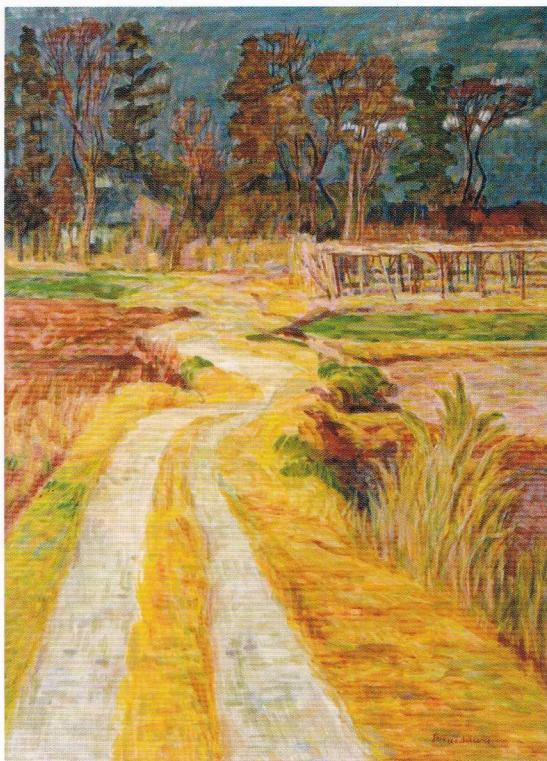
農家 昭和34年 第9回県展特選



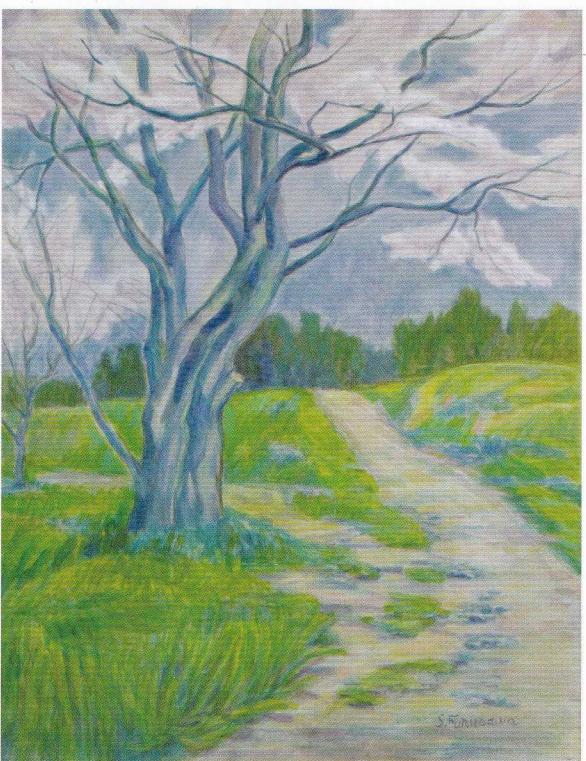
秋の日 昭和49年 白日会展50周年記念特別賞



干し柿のある農家 昭和46年



田舎の道（武体） 平成3年



野鳥の森近くの大麻生土手の桜 平成14年

※このチラシは、2,000枚制作し、制作費用は1枚あたり12.5円です。